鈴木英倫子（すずえり） 2026/ 9/26 更新

自作装置の実演と即興演奏。
インスタレーション、ドローイング、サウンドトラックなどの制作。調査、執筆、編集、教育。
research map https://researchmap.jp/suzukielico

学歴

2026　九州大学大学院 芸術工学府 音響設計コース 博士後期課程在籍
　　東京大学大学院 情報学環・学際情報学府 先端表現情報学コース 修士課程卒業（学際情報学）
2007　岐阜県立国際情報アカデミー [IAMAS] DSPコース 卒業
1993　武蔵野美術大学 造形学部 油絵学科 卒業

職歴

- 教育

2026- 現在　明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 にて 特任講師（常勤）として勤務
2018- 現在　武蔵野美術大学 造形構想学部 映像学科にて非常勤講師として勤務
2025-2026　千葉商科大学 基盤教育機構 にて非常勤講師として勤務
2023-2024　東京大学 教養学部 文理融合ゼミナールにて 非常勤講師として勤務
2003.　都立職業能力開発センター 委託職業訓練 webデザイン科 講師 として勤務

- デザイン/編集

2009 - 2022　株) Microsoft Development, Search Technology Team Japan(STCJ) にて編集者として勤務
2004 - 2005　株) セガ・エンタープライゼス コンシューマー事業部にてWebデザイナー、ディレクターとして勤務
1995 - 2001　株) アスキー (現 KADOKAWAグループ) 週刊ファミ通編集部にて編集者として勤務
1993 - 1994　株) テクモ（現 コーエーテクモ）にて、キャラクターデザイナーとして勤務

主な受賞・入選

2026　「Lumen Prize 2026, Legacy Futures Award」 Finalist (Lumen Art Projects, UK)
2025　「第18回 shiseido artegg」賞（資生堂ギャラリー）
2023　「OPENSITE8」採択 (TOKAS本郷)
2022　「やまなしメディア芸術アワード2022」入選（山梨県）
2021　「第24回文化庁メディア芸術祭アート部門」審査委員会推薦作品 選出 (文化庁)

主な助成

2025　メディア芸術 クリエイター育成支援事業 創作支援 (文化庁)
　　公益財団かけはし芸術文化振興財団 奨学生 (かけはし芸術文化振興財団)
2021　令和3年度 第1期 東京芸術文化創造発信助成 単年助成 (アーツカウンシル東京)
2022　ACC NYフェローシップ（アジアン・カルチュラル・カウンシル）* 2023年1~8月 NYC滞在
2019　新進芸術家海外研修制度 (短期派遣・チリ) (文化庁)
2005　タグチ・アカデミースカラシップ（田口福寿会）

主なレジデンス招聘/採択

2026　「TOKAS 二都市間交流事業プログラム」 (Callie's, ベルリン, ドイツ）
2023　「La timidité des cîmes / Crown Shyness」（Atelier de la 8e île, ケベック州, カナダ）
2023　「Harvestworks Artist Scholarship」（Harvestworks, ニューヨーク市, アメリカ)
2022　「AIR 台北」（宝蔵巌芸術村、台北、台湾）
2019　「Tsonami Festival」（Encuentro Tsonami 2019）」（バルパライソ、チリ) *1-month residency
2018.12-2019.1　「Intersection Mid Air」（香港兆基創意書院/floating project, 香港）
2018　「SFX Seoul」（Alternative Space Loop, ソウル, 韓国)
2017　「Yo No B#2」（Islington Mill, マンチェスター、イギリス）

主なFestival/Curated Series(海外)参加

2027　「Next Art Tainan 2027」（台南、台湾）（upcomings)
2026　「GRAIN」Cafe OTO （ロンドン、イギリス）(upcomings)
「Most Wanted: Music 26 (MW:M)」（ベルリン, ドイツ） (upcomings)
「Festival Zwei Tage Strom」（チューリッヒ, スイス）w/赤間涼子
「International Symposium of Central European Network for Sonic Ecologies (CENSE)」
(グダニスク, ポーランド）
「前橋国際芸術祭」（ハウゼビル, 前橋）w/カール・ストーン
2025　「EASTEAST_TOKYO 2025 VSP Program」 (科学技術館, 東京) w/小林椋
「Audible Edge Festival」（Wireless Hill Museum, パース, オーストラリア）* a.hopとして参加
2024　「Moers Festival」（メールス, ドイツ）
「2024寶藏巖光節」（台北宝蔵巌芸術村、台湾）
「Audible Edge Festival」（Cool Change Contemporary, パース, オーストラリア）
2023　「東京ビエンナーレ」（Central East Tokyo[CET], エトワール海渡ショウルーム、東京)
「Experimental Intermedia」 (SHIFT 411, ニューヨーク, アメリカ）
2022　「LUFFフェスティバル」（ローザンヌ, スイス)
2021　「台湾国際即興音楽節」（online, 台北, 台湾）
2021　「Audiograft Festival」(online, オックスフォード, イギリス)
2019　「Tsonami Festival」（「Encuentro Tsonami 2019」, バルパライソ、チリ)
2018　「Hanoi New Music Festival 2018」（ベトナム民族博物館, ハノイ, ベトナム）
2012　「Mednarodni festival」 (マリボル, スロベニア) w/比嘉了

アートフェア

2026　「Meet Your Art Festival 2026」（ 寺田倉庫B&C hall, 東京)
「Art Central 2025」（Central Harbourfront, 香港）
2024　「Meet Your Art Festival 2024」（寺田倉庫B&C hall, 東京)
2022　「3331アートフェア」（3331アーツ千代田, 東京）

個展

2025　「Any girl can be glamourous」 (資生堂ギャラリー, 東京) *#18 shiseido artegg入選作として

2024　「移動について」（TOKAS本郷, 東京）*OPENSITE8入選作として
2020-2021　「花かんむりと太陽冠」（gallery and spicyfoods P, 東京）
2019-2020　「3つの世界／バリケード」（switchpoint, 東京）
2013　「Recursive Piano」(20202, 東京）
2010　「Prepared」（gift_lab, 東京）
2007　「エマージェンシーズ！006 ユングフラウの月」（NTT ICC, 東京）

主なグループ展

2026　「 ICC アニュアル 2026 遺す／残る／受けとめる」比嘉了との共作（NTT ICC, 東京）
「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援成果発表展」（戸田ビル, 東京）
2025　「風吹草木皆有声 日本女性芸術家三人展」（RENDES-VOUS GALLERY、武漢SKP、中国）
「Put'em in a Box Book Launch Exhibition」(gift_lab、東京）
2024　「跡の前の後」 ‘跡の前’(嶺川貴子+川口貴大)とのコラボレーション、MJKギャラリー、東京）
「Put' em in a Box」（水谷藝術, 台北, 台湾）
「Put' em in a Box」（Cool Change Contemporary, パース, オーストラリア）
「旅と夢」(MtK Contemporary Art, 京都）
2023　「Put' em in a Box」（台北流行音楽中心, 台北,台湾）
「From Island to Island」（東京ビエンナーレ・CET2023, 東京）
「The Process」（Harvestworks, ニューヨーク, アメリカ）
2022　「角 Between Two Unparallel Lines」（宝蔵巌芸術村, 台北, 台湾）
「キッズプログラム どうぐをプレイする Tools for Play」（NTT ICC, 東京）
2021　「Sounding Today」as a.hop （Museo Del Estallido Social, サンチャゴ, チリ）
2019　「Sound Movement workshop with suzueri」(floating project, 香港)
2018　「SFX Seoul 2018」(Alternative Space LOOP, ソウル, 韓国)
2018　「provisional and update」船橋陽との二人展 (Gallery Fall, 東京)
2017　「Yo No Bi #2」大城真との二人展（Islington Mill, マンチェスター,イギリス)
2016　「Paying Attention」（SEDIMENT, リッチモンド, アメリカ)
2013　「btf ANNEX Christmas」（btf ANNEX, 東京）
2011　「こみまるshow 3rd」（吹田歴史文化まちづくりセンター 浜屋敷敷, 大阪）
2010　「こみまる2010」（吹田歴史文化まちづくりセンター 浜屋敷, 大阪）*グランプリ
2008　「WEB展覧会」（広島県立美術館,オンライン）
2006　「大垣ウォータークリスマス」（水門川,大垣,岐阜）*グランプリ
1995　「神経質な満月」（キッド・アイラック・ギャラリー, 東京)
1993　「日本版画協会展」（東京都立美術館）
1993　「Sound Garden」（ストライプハウス美術館, 東京）

Publication

査読論文/国際学会発表

2026 Elico Suzuki, Kazuki Saita, ‘For the Birds: Sound Art Pieces as The Interplay Between Birds and the Light Cage’ ISEA 2026, *Academic Conference, Proceedings of the International Symposium on Electronic/Emerging Art: 2026*, Dubai, United Arab Emirates (Paper, short / in press)

2025 Elico Suzuki, ‘Any Girl Can Be Glamorous: Recasting a Woman’s Legacy of Science History in Haunted Media.’ SIGGRAPH Asia 2025, Art Paper (Paper, long) https://doi.org/10.1145/3757369.3767619

2025 Elico Suzuki, ‘Secret Communication System and Cola Tablets’ SIGGRAPH Asia 2025, Art Gallery , (Abstract, exhibition)
https://doi.org/10.1145/3757369.3767619s://doi.org/10.1145/3757368.3765550

2025 Elico Suzuki, ‘Mercurius: Freedom of migration, souls from place to place’ ISEA 2025, Proceedings of the International Symposium on Electronic/Emerging Art: 2025, Seoul, Republic of Korea / no., 2025, pp.1137-1140, (Paper, short) doi: 10.23362/KOEN2025.07.25.2.168 proceedings

2018 Elico Suzuki, ‘Piano Plays Piano - Hanoi Piano’ Symposyum at Hanoi New Music Festival 2018, Vietnam Museum of Ethnology, Hanoi, Vietnam, (Presentation, exhibition) https://hanoinewmusicfestival.net/2018/symposium/

2018 Elico Suzuki, ’Recursive Piano – A Prepared Piano for the Post-John Cage Era’, Ex-centric Music Studies - Harvard University Graduate Music Forum , Boston, US, p9. (Abstract, presentation). proceedings

翻訳

2021 「アメリカからやってきた、みんなで作るおもち、大福、おだんごの本」Kaori Becker 著, 鈴木英倫子訳、オライリー・ジャパン, https://www.oreilly.co.jp//books/9784873119441/

2018 「ハンダづけをはじめよう」Marc de Vinck著、テクノ手芸部 監訳、鈴木英倫子 訳, オライリー・ジャパン, https://www.oreilly.co.jp/books/9784873118529/

2018 「エレクトロニクスをはじめよう」Forrest M. Mims III 著、斉田 一樹 監訳、鈴木 英倫子 訳, オライリー・ジャパン, https://www.oreilly.co.jp/books/9784873118277/

主な寄稿、インタビュー、レビュー

2026 Soundcheck/Attorneys General with Tetuzi Akiyama & Elico Suzuki, The Wire Issue 511 - September 2026

2026 文化庁メディア芸術クリエイター育成支援 面談レポート 文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業

2026 すずえりインタビュー：美術家として、女性として、科学を取り扱うこと 美術手帖web版（インタビュー、インタビュアー 畠中実）

2025 30人が選ぶ2025年の展覧会90：畠中実（キュレーション／批評）美術手帖web版（レビュー、レビュアー 畠中実）

2025 Review 地域レビュー（東京）：山﨑香穂評「細野さんと晴臣くん」展、「すずえり」展 美術手帖web版（レビュー、レビュアー 山﨑香穂）

2025 Review 芸術新潮 2025年6月号 （レビュー）

2025　Review 「第18回shiseido art egg」展（資生堂ギャラリー）レポート。第2期はすずえり個展「Any girl can be glamorous」（レビュー、美術手帖web版）

2025 「第18回shiseido art egg 第2期 すずえり展「Any girl can be glamorous」アーティストトーク」資生堂ギャラリー, 撮影/編集 西野正将

2025 「音を造形する　サウンドアートの現在形 「evala 現われる場 消滅する像」座談会」メディア・アートカレントコンテンツ (evala, 畠中実, 久保田晃弘, すずえり / ライター 坂本 のどか)

2024 Basta Now. Women, Trans & Non-binary in Experimental Music, Permanent Draft（レビュー、レビュアー Fanny Chiarello)

2024 台北市の芸術村でライトフェス 日本人芸術家ら、SFや宗教観を光で表現／台湾」フォーカス台湾
ライブドア転載記事 : https://news.livedoor.com/article/detail/26116663/

2023 「インプロヴァイザーの立脚地 vol.13」JazzTokyo（インタビュー、 インタビュアー 斉藤聡）

2023 「聲音藝術 | 專訪 | 聲音藝術家鈴木英倫子：光影與聲音的即興演出」SOUND OF LIFE (インタビュー, インタビュアー Ya Tien, 中国語)

2021 「HIVEのすゝめ｜Vol. 17」InterCommunication Center (寄稿)

2021 「A Break, in Japan」Radio France (インタビュー、インタビュアー Éric La Casa, フランス語)

2020 「すずえり|Fata Morgana」Album Reviews ele-king Jul 08,2020, レビュアー 細田成嗣

2009 「 licentia poetica (アルバム・レビュー) 」レビュアー, 畠中実 ,intoxicate, vol.82

2000 「Honey Painting｜絵とともにあるエネルギー」STUDIO VOICE, アーティスト・ファイル 2｜[選]村上隆 & ヒロ杉山

主な音源

2026 「s.s.s.s.s」CD, digital、Lichin Li with suzueri (Ftarri)
「Live At Ftarri Tokyo 6/28/25」LP 、Attorneys General with Tetuzi Akiyama & Elico Suzuki (Headache Journals , US)

2025 「 A tape TAPE」カセットテープ、a.hop （presses précaires、モントリオール）

2023 「a floor, walls, and a ceiling」CD、中村としまる＋すずえり（SUPERPANG、イタリア）

2022 「Toy Piano Sokubai Kai」CD 、すずえり+ 遠藤ふみ (zappak、日本)

2021 「First Album'」デジタル, a.hop（SUPERPANG、イタリア）

2021 「Future Transmission」 カセットテープ,すずえり＋大城真＋堀尾寛太(torpedo, 日本/self publishing)

2020 「Fata Morgana」CD 、すずえり（Ftarri 、日本)

2020 「Microconcierto Vol. XI」CD 、すずえり & Toto Alvarez（acefalo records、チリ)

2018 「DUO」CD 、すずえり＋大城真 （Ftarri、日本)

2017 「Ftarri de Solos」CD 、Fiona Lee, すずえり （Ftarri 、日本)

2017 「Two Before the Fourth」デジタル, すずえり+ Edward Lucas（IKLECTIK Records、イギリス)

2016 「Live at Ftarri」CD 、秋山徹次 + 大城真+ すずえり+ Roger Turner （ Ftarri、日本)

2012 「10th Sep 2011@ enban」, CD (Mark Sadgrove + すずえり) torpedo（日本 / self publishing)

2007 「Licentia Poetica」, CD (すずえり+ 沢田穣治 + 河合拓始) elegant disc（日本)

2005 「End Joy」,CD (Cliquetpar + 須藤俊明 + すずえり CLAY/360°records（日本)

2002 「resonance of four」,CD (Lakeside++ /山口一光, 野村善生、すずえり) public domain（日本)

1998 「'新しく美しい音楽」,CD （ときめきサイエンス / すずえり + tagomago) Childisc（日本)

1997 「浜辺のおのろけ豆」, カセットブック (オシツオサレツ/おのてつ+ すずえり) まぼろしの世界（日本)